

物流2024年問題を考えよう！ 県内物流の実態と企業の取組事例



トラックドライバーの時間外労働規制が強化されることで「モノが運べなくなる」「輸送コストが上昇する」物流2024年問題が目前に迫っています。本セミナーでは、島根県が実施した物流実態調査を基に県内物流の実態や2024年問題の県内企業への影響を説明するとともに、解決に向けた取組の参考となる事例をご紹介します。

プログラム

① 島根県の物流実態の説明

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 上席主任研究員 中尾 健良氏

② 県内企業の取組事例

①有限会社白銀屋商店 ②木次乳業有限会社 ③協同組合島根県鐵工会

③ 物流2024年問題に備えた中小企業の先進的取組事例

株式会社オフィス田宮 代表 田宮 一昭氏

株式会社オフィス田宮代表。専門分野は物流現場の生産性向上、物流業の働き方改革、BtoBの営業。中小企業診断士。日本通運株式会社にて物流改善の提案営業に従事し、退職後に現職へ。物流現場の生産性向上セミナー、リーダー講習等、多くのセミナーを実施。



参加 無料

日程 2024年3月11日（月）

時間 14:00～16:30

会場 松江テルサ4階大会議室
(松江市朝日町478-18)

※オンライン（Zoom）でも配信します。
また、後日アーカイブ視聴も可能です。

●お申込み 申込締切3月7日(木)

お申込みは以下専用サイトからお願いします。



<https://questant.jp/q/R9U7SGBJ>

※会場定員は、先着100名です
※オンライン参加ご希望の場合、ご登録メールアドレスに招待URL（Zoom）を送付します
※オンラインも定員（400名）を上回る場合はお断りする場合があります
※招待URLは業務委託先である三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)から送信されます
※FAXのお申込みも可能です（裏面参照）

●お問い合わせ

業務委託先

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

電話

06-7637-1448
(担当：平野)

メール

shimane-seminar@murc.jp

主催

島根県

